

雲仙市

令和5年11月10日

報道機関各位

担当課	雲仙市観光商工部 観光物産課
担当者	地域おこし協力隊 山本 哲也
電話	0957-47-7834
FAX	0957-38-3205

田代原草原で大学生が保全活動に取り組みます！ 保全活動の活発化に向けてディスカッションも

雲仙市の花であるミヤマキリシマの群落が残る田代原(たしろばる)草原においては現在、ミヤマキリシマ群落が減少し、保全活動が急務となっており、人の手による下草刈りなど定期的な管理が必要であることから、下記日程で大学生が環境保全活動などフィールド演習に取り組みます。

今回のフィールド演習では、学生たちが地域のNPO法人や森林ボランティア、環境省及び雲仙市から保全活動の現状を学び、実際に保全活動にふれることで、国立公園における環境保全の現状を学ぶとともに、ディスカッションを通じて田代原草原での保全活動の活性化について考えを深めます。

あわせて、NPO法人とともに、ゆずの収穫体験にも取り組み、収穫されたゆずの加工・販売によって間接的に保全活動の支援につながっている事例も学びます。

ぜひ取材をよろしくお願いいたします。

記

- 日時 令和5年11月11日(土)～12日(日) 1泊2日
11月11日10時～12時 保全講習
12時～13時 昼食
13時～15時 保全活動
15時～16時 講義・散策
11月12日9時頃～12時 ゆずの収穫体験(江副農園)
12時～13時 昼食
13時～15時 ディスカッション
- 場所 田代原草原
* 田代原トレイルセンター(雲仙市千々石町巳)の近く
- 主催者 長崎大学環境科学部
- 参加者 上記大学 学生23人ほか教員等2人
- その他 当日の連絡先 山本哲也(Tel090・2943・3459)